



2050カーボンニュートラル連続セミナー

2050年カーボンニュートラル実現に向けて建築家がやるべきことは何か

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを昨年10月に政府が目標として掲げて以来、各分野の動きが急になっています。その実現のためにJIAの建築家が率先してやるべきことは何なのか。今こそ、環境の形成や持続可能性に関わる専門家として、共に考え、共に答えを出そうではありませんか。JIA-SDGs建築フォーラムに引き続いて、この夏を「2050年カーボンニュートラル」に向けた実践について、JIA会員の皆様の総力を結集し、集中的に考える期間にしましょう。

JIA会長 六鹿正治

第2回

多様な方法論で実現する環境建築 脱炭素社会を目指して

2021年7月15日(木) 18:00-20:00



山田 貴宏 Takahiro Yamada

一級建築士事務所 BioForum 環境デザイン室 代表

1990年 早稲田大学理工学部建築学科卒業

1992年 同 都市環境工学専修 修了

1992年 清水建設株式会社

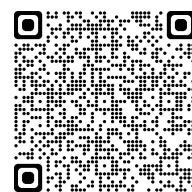
1999年 長谷川敬アトリエ

2005年 BioForum 環境デザイン室 代表

山田氏は「里山長屋」で第17回(2016年度)JIA環境建築賞住宅部門優秀賞を受賞されました。伝統的構法/土壁の長屋住宅を住民参加で作り、都市近郊の里山における農的暮らしの提案を行った事例です。微気候を利用した建築として、竣工後も環境研究者と計測を実践すると共に、設計活動全体を通じて建築の生涯エネルギー、生涯CO2排出量の削減に留意、また住まい手に環境負荷の少ないライフスタイルを推奨、コミュニティのある暮らしの提案を行っておられます。伝統的構法などからアプローチする山田氏の多様な方法論について伺い、脱炭素社会に臨む行動についての議論を深めたいと思います。

会場：オンライン／ZOOM Webinar
定員：1000名(PC1000台)／JIA会員・会員外とも可
参加費：無料(複数名同室視聴可)
CPD：CPD認定プログラム (2単位)
CPD単位付与に必要なCPDIDを申し込みフォームに必ず記入してください

申込QRコード



申込方法：URLをクリック又はQRコードからお申込ください

申込URL：<https://forms.gle/pcRg4YARz8RtuDq76>

※過去の回で申込済の方は重複の必要はありません

<注意事項>

- ・ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとして下さい。
例：山田花子/漢字等日本語
- ・セミナーは録画しますので予めご了承下さい。
- ・参加者の方の録音、録画は固くお断り致します。
- ・諸事情でご視聴頂けなかった場合、主催側の当日対応はできません。
お申込者に限り、後日配信を検討させていただきます。

<接続>

当日17:30~接続できます。直前に集中しないよう早めの接続をお願いします。

次回▶第3回：7月22日(木/海の日)16:00-18:00

「なぜ住宅への太陽光発電義務づけが重要なのか～京都府条例から学ぶ」

講師：諸富徹氏(京都大学大学院経済学研究科/地球環境学堂教授)

- ・第1回：7/8(木)終了/講師：前真之氏
- ・第4回：8/12(木)予定(日程・講師ともに検討中)
- ・第5回：8/19(木)予定(同上)
- ・第6回：8/26(木)予定(同上)



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会

主催：公益社団法人 日本建築家協会／企画・実施協力：JIA環境会議
<問い合わせ先> 公益社団法人 日本建築家協会 本部事務局
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館4F
E-Mail：cns@jia.or.jp HP：http://www.jia.or.jp